

(平成 29 年 8 月 9 日集計)

## I. 概況

内閣府が 7 月 19 日に公表した月例経済報告で、「景気は、緩やかな回復基調が続いている。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」としている。

一方県内中小企業の小売業、商店街、サービス業では猛暑や大雨の影響で来店者が減少したとの声が聴かれた。また、大手企業の採用枠が多くなってきていることから、一部業種での人手不足が深刻化しており、内定を出しても採用できないという声も聴かれた。県内中小企業は、引き続き厳しい状況が続いている。

## II. 業種別状況等

### <製造業>

#### ① 食料品

昨年よりカバー率が 3 ポイントアップし、94%から 97%となった。また 7 月上旬に、料理 CM を全国放送した。中旬過ぎには、番組で取り上げられた効果により、売上アップにつながった。

#### ② 繊維・同製品

今年のイベントは、11 月 14 日（火）に決定しました。8 月中には参加者等確定できません。業況の変化は特にありません。

#### ③ 印刷

7 月は例年閑散期ではあるが、2 週目までは動きはあったが以後は止まってしまった。前月 6 月ならびに前年度 7 月よりも業況は悪化したと思われる。8 月もお盆休みを挟むため、厳しい状況が予測される。

#### ④ 化学・ゴム

依然厳しい状況を脱していない。8 月の見込みは昨年同様厳しいので、何とか秋になげるように、丁寧にやっていきたい。

#### ⑤ 鉄鋼・金属

四半期の見通しでは、生産量がやや増加する予測でしたが、大きな変化は見られません。例年のことですが、夏期が生産量がやや減量ぎみです。これからの増産に期待するところです。

## ⑥ 一般機器

受注状況は堅調に推移。採用関連では苦戦が続いており、特に工事現場関係、保守関係の採用が特に厳しい。また、大手企業の採用枠が大きくなっており、内定を出しても採用できるとは限らない状況が続いている。

## <非製造業>

### ⑦ 卸売業

各業種とも前月比横ばいで推移。改善の見込みは薄い。

### ⑧ 小売業

今月は上旬にあった催事が好調で、中盤まで好調をキープしていたが、後半は落ち込み昨年にならず。全体的にスタッフ不足が深刻で、早急に改善させ、お客様へのサービス低下に繋がらないようにしていきたい。

### ⑨ 商店街

今年の夏（7月）は、スーパー猛暑続きで、日中はこの暑さの中、生活必需品、食料品以外はどうしても外出がおっくうになり、物品販売業は例年より低調のようです。毎年この時期の衣料品業界では、どこも夏物セールから秋物商戦で通常より商品は動く月ですが、今夏はこの異常気象で売上はもう一つと聞いています。どの業界の業況も良くて横ばい、悪いのが現状ではないでしょうか。

### ⑩ サービス業

指定管理者の募集が始まりました。8月までが期間ですので、文書を作成しプレゼンに望みます。

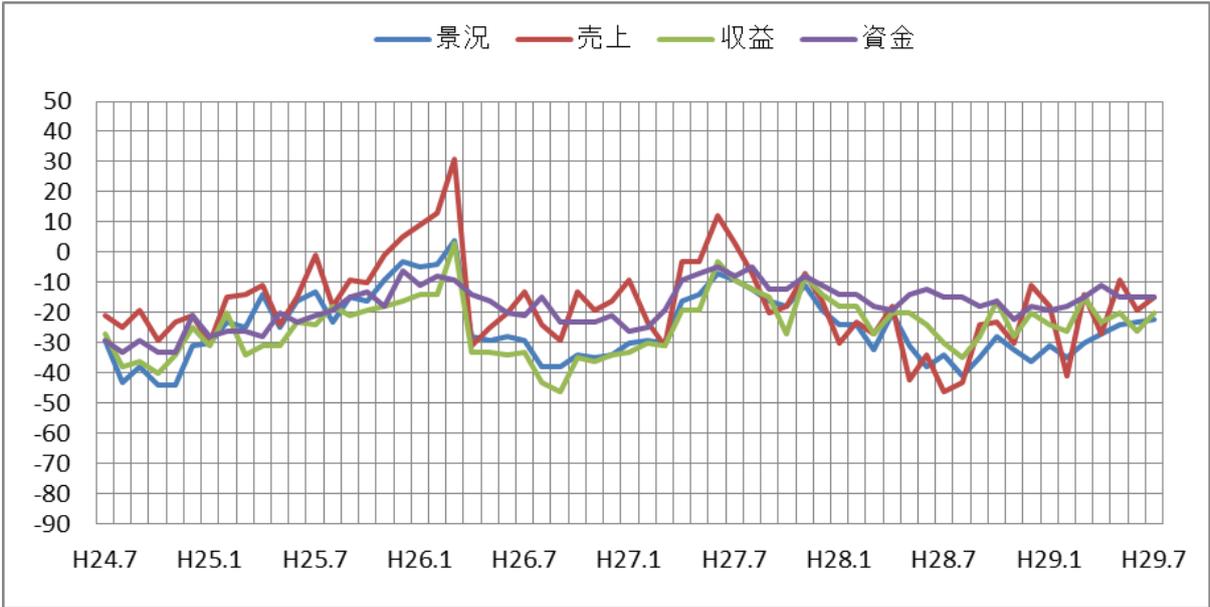
### ⑪ サービス業

観光産業は各地域毎にライバル化が進みつつある中で、今後も地域の魅力をブラッシュ・アップし、観光客に選ばれ喜ばれる町づくりが重要と考える。

### ⑫ 運輸業

6月に貨物量が増えたことにより、昨年の傾向から貨物量は順調に増えると思込んでいたが、意外と7月の荷動きは芳しくなかった。お盆休みを前に月末は、かなり忙しくなると踏んでいたが、当てが外れた結果となる。それでもお盆休み前後は、相当忙しくなるはずなので、ドライバー・トラック不足によるパニック状態を危惧している。貨物量が減れば不安になるし、増えれば増えたでドライバー不足による車両確保に悩まされるし、どちらに転んでも頭の痛い日々が続く。

## 景気動向（前年同月比）の推移（D I 図）



業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
製造業	 -16%	 -16%	 -19%	 -14%
非製造業	 -27%	 -14%	 -22%	 -16%
総合	 -22%	 -15%	 -20%	 -15%

製 造 業				
業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
食料品				
繊維・同製品				
木材・木製品				
紙・紙加工品				
出版・印刷				
化学・ゴム				
窯業・土石製品				
鉄鋼・金属				
一般機器				
電気機器				
輸送用機器				
製造業その他				

非 製 造 業				
業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
卸売業				
小売業				
商店街				
サービス業				
建設業				
運輸業				
その他				

【凡例】



快晴

基準(DI値)

30以上



晴れ

10以上～30未満



曇り

-10以上～10未満



雨

-30以上～-10未満



大雨

-30未満

【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県中小企業団体中央会

担当：情報・総務部 情報支援課

TEL：078-331-2045

【全国版の月次景況調査について】

全国中小企業団体中央会が毎月20日頃に公表しています。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>